

麻生まちづくり市民の会

麻生まちづくり市民の会広報紙 第30号 発行日2008年7月18日
発行責任者：(会長)碓井勝次 編集：広報部 連絡・問合せ先 麻生区役所地域振興課 965-5116

今年度もよろしくお願いたします

麻生まちづくり市民の会 会長 碓井 勝次

平成20年度は、第2期最終年度としての取りまとめを行う年度です。各企画活動として、まちづくり推進部会においては防災をテーマとしたまちづくり学校、地域まちづくり支援のほか、落書き消し、ヤマユリ植栽といった活動を昨年度に引き続き行っていきます。

また、市民活動支援部会においては、市民活動応援講座による支援の活動を引き続き行っていきます。

平成21年度から開始予定の第3期市民の会においては、麻生区内の各団体との連携も視野に入れ、一歩進んだ新たな展開を考えております。

なお、団体推薦においても麻生区町会連合会を始め、各団体様から優秀な方々を派遣して戴いたおかげでメンバーも大変充実して参りました。改めて御礼申し上げますと共に、更なるご指導、ご鞭撻をお願いして年度当初の挨拶とさせていただきます。

麻生まちづくり市民の会平成20年度会員総会開催

平成20年4月26日(土)午後1時半から、麻生市民交流館やまゆりにて開催され、前年度事業報告、決算報告、今年度事業計画、予算が承認され、次の通り役員を選出しました。

会長		碓井勝次
副会長		曾我恵美子
副会長		金光秀尚
会 計		貞本 勉
専任運営委員	調整担当	今村嘉男
	同上	企画審査担当 上野 浩
	同上	広報担当 諏訪澄志
会計監査		牧野道憲
同上		細貝初子



また、総会后開かれた部会で、市民活動支援部会長に、栗原 彰氏が、まちづくり推進部会長に、白井 勇氏が、各々選出されました。

「地域デビューしたい」みなさん、集まれ！

市民活動支援部会 部会長 栗原 彰

市民活動を発展的・継続的に進めていく上で「人材」は不可欠の要素です。「麻生まちづくり市民の会・講座企画運営小委員会」は、この「人材」を活動支援の柱とした講座の企画・運営を目的としています。最終年度の講座は、「市民活動を応援します！」です。これから地域で何かしたい、新しい世界に飛び込んでみたい、どこかで情報がほしい...、そんな「地域デビューしたい方」にぜひ参加していただきたい講座です。どなたでも自由に参加頂けます。

去年は、5名の「地域デビューしたい方」が4団体に入会し、現在もイキイキと活動に参加していらっやいます。

活動団体が課題を話し合いました

第1回講座『市民活動をパワーアップするために』を5月31日に開催し、活動団体が課題を話し合いました。

この講座企画に当たって、やまゆり利用登録団体に今抱えている課題を出していただいたところ、約40団体から回答がありました。これを参考に、課題に対応したノウハウを蓄積している、或いは課題をクリアできた団体代表にお話しを伺いました。



第1部：事例報告「こうして私達は課題をのりこえました」

『イベントに人が集まる極意をお話ししましょう』

平瀬川流域まちづくり協議会

事務局長 松井隆一さん

平成5年から宮前区内を流れる「平瀬川」を活かしたまちづくりを、流域の自治会・商店会・

学校・地域教育会議などとともに活動を展開しました。事務局が各種イベントの企画、準備や作業を担当しますが、

町会・自治会などへは頭を下げて参加をお願いする

飲み会や食事会などの交流の場をつくる

“楽しい”メッセージ性のあるイベントの企画を心がける

...などが人集めのポイントとのことでした。

『ボランティア志望の人がこんなに集まりました！』

麻生外国人医療情報ヘルプライン

代表 酒井真理子さん

区内や近隣に住む日本語がわからない外国人が適切な医療を受けられずに困っている現実を知ったのが立ち上げの動機です。去年は、英語・スペイン語・中国語を話せるボランティアの募集に、30名もの応募があり、全員が今もお楽しく活動しているのは、

応募時に趣意書と活動計画を明確に説明
準備期間中に講習会や先進組織の活動見学を実施

スタッフへの柔軟な対応

...などが理由では、とのことでした。

明るく・楽しく・元気に活動するために

～私たちの課題は私たちの手で解決～

朗読ボランティアグループ「さんざし」

代表 武村桂子さん(レポート文)

会員へのきめ細かなフォローが特色だが、役員への負担が大きく、役員のなり手がなくなるおそれが出てきたことで、改革に着手しました。半年の間グループ内での徹底的な話し合いと、役員は会員の声を聴く姿勢を貫いた結果、役員主導によらない円滑な運営が行われているとのこと。

第2部：ワークショップ『悩み・不満、なんでもぶちまけて話しちゃおう』

3グループに分かれての話し合いは十分な時間が取れませんでした。それぞれ活発な意見交換が行われました。場、人材、広報、交流、など多岐にわたる課題が模造紙にまとめられ、その一部は解決への糸口も示されました。小委員会として結果を整理した上で対応策を考えたいと思います。

(講座企画運営小委員会)

まちづくり推進部会の平成20年度の活動

まちづくり推進部会 部会長 白井 勇

まちづくり推進部会の平成20年度の活動は、昨年からの継続テーマである4つのテーマが中心になると考えています。第一に、地域まちづくりの人材育成プログラムである「まちづくり学校」の運営。第二に、地域まちづくりの活動をサポートするまちづくり学校分校としての役割もある、「地域まちづくり支援」。第三に、区内の落書き消しを行う「落書き消し隊」。そして第四に、里山から庭先へ、「ヤマユリ植栽の普及・促進」を行う委員会の活動になります。それぞれ、安全安心で美しい街づくりの方向での一端を担う活動になり、住み良い街づくりにもつながるテーマだと思っています。活動も3年目を迎え、3年間のまとめに向けた形での内容になってきています。

今後は、このテーマが次年度以降の第3期まちづくり市民の会での活動の中で、どのような位置づけになるか、検討しながらの活動の進め方も話題に上がってくると考えています。今年一年楽しく、充実した活動になるように多くの人の参加を望んでいます。

迫り来る地震!!! 生活の「安全・安心」を先取りしよう。

企画3年目に入り、その地区に適した防災組織づくりを支援、応援しています。将来、麻生区内の地区の特性に適合した防災構造のネットワーク化を目標にしています。

このために、地域コミュニティーの中に、リーダーを育成し、地区に潜在する危険要素をいち早く顕在化させて、防災力のあるまちづくりに支援致します。

平成20年度は、当委員会で選定した防災推進モデル地区(一例、新万福寺町内会)での防災活動の活性化を支援し、地区防災リーダーをつくり、住民とのコミュニティーの活性化を応援します。

防災に対する専門性の高い学習は、「まちづくり学校講座」に参加することにより、習得することが出来ます。

災害発生時の被災の程度は、日常生活行動

の内容に左右されます。また、防災のイメージトレーニング(防災訓練)なくして、発生時の安全行動は全く望めません。

防災力は、家庭にあっては家族の話合いにより、非常時の行動確認、地域にあっては避難ルート、場所などの共通認識、防災訓練などで隣近所同士の助け合うコミュニケーションを深めて向上致します。

市民の会での第2期のまとめで、各自主防災組織との連携と区内の防災ネットワーク化の切り口となることを目標にしており、今後当委員会選定防災推進モデル地区になって積極的に参加しうる町内会(自治会)を募っております。

(地域まちづくり支援小委員会)

麻生区内のヤマユリ自生・植栽マップの作成計画中

ヤマユリ植栽普及小委員会では、消えつつあるヤマユリの植栽・増殖活動を進めています。手入れの行き届かない里山・緑地公園にも、わずかながら茎立ちする自生のヤマユリを見かけます。草刈りを進め、風通しをよくし、木漏れ日の射す緑地にすればヤマユリは復活します。麻生区内の緑地の様子を調査し、今後の植栽普及活動に生かしたいと考えております。

6月から9月まで順次いろいろなユリが開花します。山野でヤマユリ（白い花びらに黄筋と赤い斑点）を見かけられましたら当小委員会ご連絡いただけませんか。

（写真は、植栽地の手入れ 7月14日撮影）
（ヤマユリ植栽普及小委員会）



これからの区的主要イベントの予定

- ・あさお区民まつり 10月12日（日） 区役所前広場
- ・あさお福祉まつり 11月16日（日） 区役所前広場

《麻生まちづくり市民の会定例会（どなたでも傍聴できます。場所は、麻生市民交流館 やまゆり）》

- ・市民活動支援部会 原則として、毎月第1水曜日 17時15分～
- ・まちづくり推進部会 原則として、毎月第1月曜日 18時30分～
- ・運営委員会 その月の市民活動支援部会、まちづくり推進部会が開かれた次の週の月曜日
（なお、上記定例会日が祝日の場合及び小委員会の開催日は、地域振興課(965-5116)にお問合せ下さい。）

編集後記

「区民懇話会」を基礎に、区民と行政が協働して“住み良いまちづくり”の推進をめざして2000年に発足した「麻生まちづくり会議」が多くの成果を生んで3年の活動を終え、その諸活動を引き継いで「麻生まちづくり市民の会」の第1期が3年の期限でスタートしました。そして2006年から第2期に入り、早くも今年度が最終年度となりました。

ふりかえると、ほぼ10年間、市民の「まちづくり」活動が展開され、多大の成果を生んできたわけです。この広報も2003年8月に第1号を発行してから本紙で30号となります。

今年も後半期に入ります。これまでの諸成果をいっそう生かしながら活動していきたいものです。

広報部は現在4名、全員新任です。ご協力、ご鞭撻をお願いします。

- ・麻生区統計白書2007「麻生のススメ」は数字で表した面白いパンフレットです。区役所2階総務課で配付しています。ご関心ある方は是非ご覧下さい。